令和 8 年 11 月 6 日

神奈川県が発行する「グリーンボンド」への投資について

株式会社オハラ（本社：神奈川県相模原市、代表者名：代表取締役社長執行役員　齋藤弘和、以下「当社」という）は、このたび、神奈川県が発行するグリーンボンド（以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、環境改善効果を有するグリーンプロジェクトに調達資金の充当先を限定して発行される債券です。本債券のフレームワークは、令和 8 年 8 月に旧フレームワークを改定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2025」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン（2024 年版）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）から確認を受け、セカンド・パーティ・オピニオンを取得しております。

同県では、令和 2 年 2 月に、気候変動による豪雨や台風等による水災害への対策として「神奈川県水防災戦略」を策定し、同年 9 月に戦略の推進に向けて、グリーンボンドフレームワークを策定しました。令和 5 年 3 月及び令和 8 年 3 月に、戦略策定以降の環境変化（災害の激甚化、盛土規制法、新型コロナ、デジタル化等の災害対応の高度化等）を踏まえ、更なる対策強化のため、神奈川県水防災戦略を改定したことに伴い、フレームワークも改定し、充当事業を拡充しています。本債券の発行による調達資金は、神奈川県水防災戦略に関する以下の事業資金として充当される予定です。

分類	事業内容
河川（洪水）	➢ 遊水地や流路のボトルネック箇所等の整備 ➢ 河川の防災対策の充実・強化
土石流・地すべり等	➢ 土砂災害防止施設の整備 ➢ 治山施設・林道施設の整備・強靭化
河川・高潮	➢ 農業水利施設等の整備・強靭化
高潮・高波	➢ 海岸保全施設等の整備 ➢ 漁港、港湾施設等の防災機能の強化
都市インフラ（交通）、生活への影響	➢ 道路の防災対策の充実・強化 - 道路の土砂崩落対策工事、電線地中化、道路照明灯の LED 化

引き続き、当社は、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、ESG 領域における取組みを一層推進して参ります。

本件に関するお問い合わせ先　　株式会社オハラ　総務部
TEL：042-772-2101　　FAX：042-774-1071

以上